

心理学って？

自分の性格を知りたい。人間関係をもっとうまく築きたい。悩みを抱えた人の助けになりたい。こんな風に思ったことのある人は、多いのではないのでしょうか？心理学とは、心の仕組みや働きを理解し、それを社会に役立てていこうとする学問です。

心理学の大きな特徴は、心の仕組みを理解するために、科学的な方法を用いる点にあります。仮説を立て、行動や反応などのデータを集め、理論が正しいかを検証する——心理学では、一つひとつ実際に確かめていくこのような作業を大切にします。

また、心理学は対象とする領域がとても広い学問です。立正大学心理学部では、心の援助やカウンセリングについて研究する「臨床心理学」と、対人関係について研究する「対人・社会心理学」の2つの分野について勉強できます。これらの分野の知識は、日常生活だけでなく、医療や福祉、産業、教育など、多くの場で活用されています。

心理学の学びには、人間の心についてしっかりと考え、理解するためのたくさんのチャンスがあります。心理学との出会いが皆さんの人生をより豊かにしてくれることを願っています。

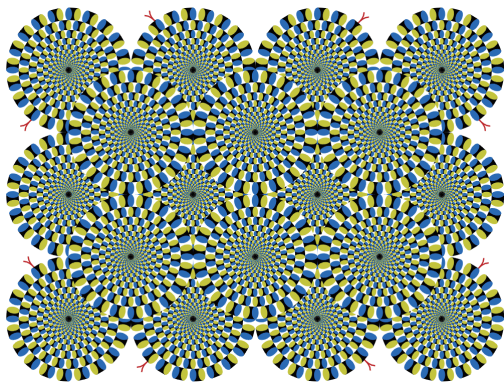


心の不思議を体験しよう！

止まっているものが動いて見えたり、あるはずのないものが見えたりするような不思議な世界を生み出すトリックアート。
このトリックアートも実は、心の世界と密接に関わっています。
さあ、心の不思議を体験してみましょう！

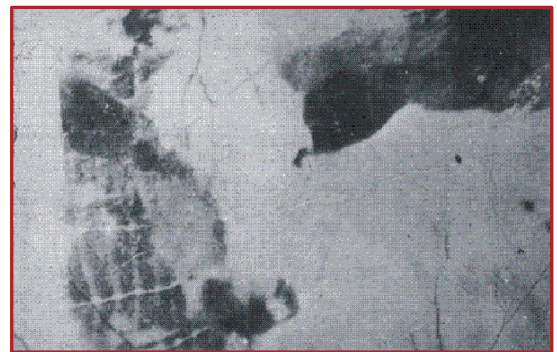
TRICK ART 1 回転するヘビ

>>> どう見えますか？



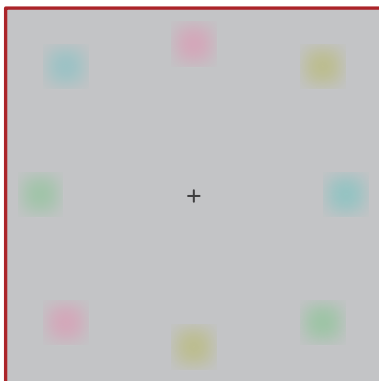
TRICK ART 2 曖昧な写真

>>> 何が見えますか？



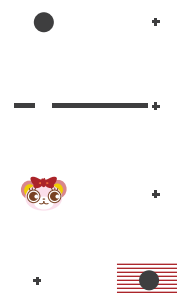
TRICK ART 3 消える色パッチ

>>> 真ん中の十字を見つめてください。
何か変化が起こるかも!?



TRICK ART 4 盲点

>>> 片目を閉じて十字を見つめてください。
そのまま顔を近づけてみましょう。
何か変化が起こるかも!?



さあ、心理学部の学びへ。

みなさんが体験したトリックアートは心理学への入り口。

心理学部には、今感じた「なぜ？ どうして？」を深めることのできる2つの学科があります。

臨床心理学科

外の世界を見ようとするとき私たちは、
対象をゆがめて見てしまう場合があるということを
体験してもらえたでしょうか。

私たちは、決して世界をそのまま見ているわけではなく、
自分なりのフィルターを通して、外の世界を見ているのです。

同様に、私たちが何かを想像したり考えたりする際にも、
その人なりの見方や考え方が影響を及ぼします。

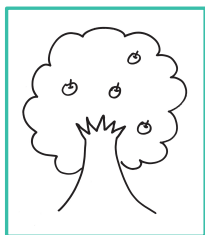
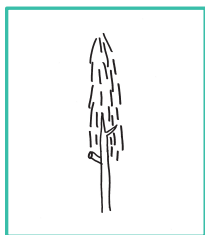
例えば木を思い描いてもらおうとします。
すると、ひとりひとりの見方や考え方が投影された、
様々な木が描かれます。

つまり描かれた絵には、その人の見方や考え方が
映し出されているのです。

臨床心理学には、描かれた絵を通して、
そこに映し出された人の心を理解しようとする手法が存在します。
こうした方法のひとつにバウムテストという心理検査があります。
木の絵を描いてもらうことで、その絵を描いた人の性格や気持ちの
状態について情報を得ることができるのです。

下の2枚の絵を見比べてみてください。

それぞれの絵を描いた人は、どんな人だと思いますか？



興味を持った方はぜひ、臨床心理学科のコーナーへ。

対人・社会心理学科

いろいろなトリックアートをご覧になり、
何を感じられたでしょうか。

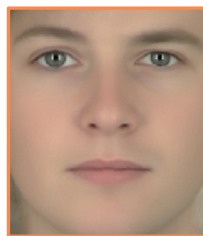
私たちが普段当たり前に行っている
「ものを見る」という行為の中にも、
どれほど不思議な心の法則がひめられているか、
感じていただけたのではないのでしょうか。

「ものを見る」という行為は、
すべての心の動きの源であると考えられています。

例えば、初めて出会う他人の第一印象は、
多くの場合外見(つまり見た目)で決まります。

どのような外見が、どういった印象を与えるのか。
この問題を調べるのも、
対人・社会心理学の重要な研究テーマの一つです。
具体的な例を見てみましょう。

QUIZ 左の人と、右の人、どちらがより女性らしく見えますか？



実際に行われた調査では、一方の人がより女性らしく見えると
回答が偏ることが分かっています。
でも実際には、この二人の人物は同じ人です。

ではなぜ、回答が偏るのでしょうか？
その答えは、対人・社会心理学科で勉強することができます。

ぜひ対人・社会心理学科のコーナーを
覗いてみてください。

